

発行:岡村精二事務所
宇部市大字東須恵1271-15
TEL 0836-41-5435
http://www.okamura21.com
E-mail:info@okamura21.com

MUSUBI



人と人を結ぶ。「ご縁を大切に」という願いを込めて

むすび【産霊】(奈良時代にはムスヒと清音。「むす」は産・生の意、「ひ」は盡力) 天地万物を産み成す豊妙な神靈。むすびのかみ。むすぶのかみ。うぶのかみ。

発行所:岡村精二
印刷所:(株)ヨシイデザインワークス

「住み良さ日本」の元気県づくりへ。

Moving Ori ◎ Okamura Seiji



お知らせ

平素よりご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。「7月21日豪雨災害」により、県内では17名もの尊い命が奪われ、家屋の滅失や浸水、道路、河川の損失など大きな被害をもたらしました。被害を受けられました皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。災害発生後4日間、被災現場を視察しました。厚東川流域には2.5mの高さまで浸水した家屋があり、護岸かさ上げ、中川ポンプ場のポンプ増設、高齢者世帯へのボランティア支援、個人住宅に対する災害支援など、課題解決に向けて取り組む所存です。

ところで、昨年の金融危機に端を発した世界同時不況は、地域経済にも深刻な影を落とし、山口県においても企業収益は悪化し、景気・雇用情勢は予断を許さない状況です。特に高校生の求人倍率は0.48という厳しさであり、未来に対する夢と希望を奪いかねません。一方で第二期地方分権改革の議論が本格化し、将来的には道州制も避けて通れない課題となるなど、地方は大きな転換期に差し掛かっています。新型インフルエンザ対策についても、円滑な医療体制の整備、情報提供の徹底など県として新たな取り組みも必要です。

県議会議員として7年目を迎えました。初心を忘れず、生活者の起点に立つて行動する議員として、誰もが「山口県に暮らして良かった」と思える「住み良さ日本」の「元気県づくり」を目指します。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

2008年
5月

「文教警察委員会・委員長」に就任。

5月の臨時議会で「文教警察委員会委員長」を拝命させて頂きました。浅学非才ではありますが、委員長として、未来を担う子どもたちの教育や、暮らしの安心・安全・防犯対策など、県政の課題に精一杯取り組み、その役割を果たして参る所存です。

9月議会の文教警察委員会では、長門地区の3校(大津高校、長門水産高校、日置農業高校)統合が審査対象となり活発な議論が行われました。卒業生の皆さまの母校に対する思い、少子化による生徒の減少への対応、地域への説明責任、また新規に入学する生徒への対応など審議したのち、平成23年「大津緑洋高等学校」として開校することが賛成多数で決まりました。



委員長席にて



9月委員会にて

三重県立相可高校(食物調理科)を委員会視察しました。

朝6時には、ほとんどの生徒が調理の練習のために登校し、土日にはレストラン「まごの店」を運営しています。担当の村林先生は「目標を持って学んでいるので、一年中休みはありません」と笑顔で話され、生徒の目の輝きに教育の本質を学ばせて頂きました。



宮本 弘
Miyamoto Hiroshi
岡村精二後援会会長
現 精華学園高校校長
元 香川高校・中学校校長

『至誠一貫』

世はまさにchange, changeの大合唱だ。季節も秋から冬へ一挙にchangeしそうで、早くも九重大船山の雪景色が新聞に載るようになった。岡村精二議員も、県議会文教警察委員長となり、いろいろ多忙な日々を送るようになって来た。そんな岡村議員に期待するのは、簡単にはふらふらchangeしない至誠一貫の松下村塾精神だ。今、彼は広域通信制高等学校「精華学園」の理事長として、教育界に新風を吹き込もうとしている。彼の、教育者としての側面を大きな期待をもって見つめている私としては、彼の更なる活躍を祈ってやまない。

「精華学園高等学校」開校。

子どもたちの諦めかけた心に勇気が芽生え、ここからたくさんの方々の夢が実現しますように――。

近年、子どもたちを取り巻く環境は非常に厳しく、山口県の不登校や引きこもりは1800名、高校中退は年間600名に達しており、少子化にもかかわらず増加傾向にあります。また、数年前から高校卒業の資格がなければ、理・美容師や調理師、正看護師などになることが難しくなり、子どもたちの行く末に大きな不安を感じていました。

「高校の卒業資格を取らせたい」との願いから、平成17年、不登校や高校中退の子どもたちを対象にした通信制サポート校「山口UK学院」を宇部市松島町に開校しました。

その過程で、不登校の子どもたちは、単位を取得するために必要な集団でのスクーリングを受講することができないなど、現状のサポート校では「いくら子どもにやる気があっても対応できない」という現実と直面しました。

そこで、学校法人「山口精華学園」を設立し、7月1日、宇部市東吉部の旧・吉部小学校を、宇部市より借り受け、広域通信制・単位制の精華学園高等学校を開校させて頂きました。

公的助成金のない、小さな高等学校ですが、3年間で卒業資格を取得させ、大学や専門学校への進学もサポートし、子どもたちに夢と希望を与える学校づくりに努力して参ります。



吉部地区の活性化に寄与できればと願っています。



Okamura Seiji Report

県議会報告

山口県議会定例会

一般質問

平成20年12月/平成21年9月

県政のあり方を問う。

平成18年、「青少年健全育成条例」が一部改正により、特に有害図書については日本一厳しい規制がなされました。しかし残念なことに、書店・コンビニなどで未だその成果を見ることができません。

日本一厳しい条例のはずが...

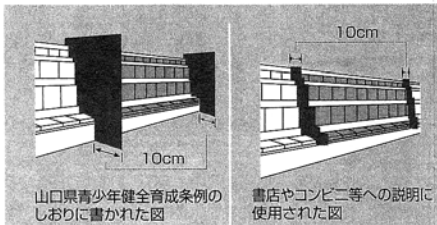
青少年を取り巻く社会環境の浄化を公約に掲げ「雑誌の規制ができない国に、インターネットの規制などできるはずがない」との思いで、5回の一般質問を経て、ようやく平成18年、山口県は「青少年健全育成条例」を改正し、深夜における営業用個室への立入制限や深夜外出に関する規制の強化を行い、特に有害図書については日本一厳しい規制を行い、罰則規定まで設けました。しかし、その成果をコンビニや書店で見ることができず、再度12月議会で質問しました。



その結果は、残念なものでした。有害図書類の区分陳列の具体的基準については、その1つに「包装などをして、棚に置き、有害図書類と有害図書類以外の図書類との間に、図書類の手前に10センチメートル以上張り出すように仕切りの板を設けること」と規定されています。「図書類の手前に10センチメートル以上張り出すように仕切りの板を設ける」という意味は「図書類を置く棚から10センチメートル以上離し、垂直に天井まで張り出した仕切り板を設ける」ということで、担当課と私の間で共通認識ができており、「山口県青少年健全育成条例のしおり」にも、その図が掲載されています。

しかし、県は「しおり」に記載されたものとは違う図を作り、コンビニや書店に指導していました。業者に気を遣ったとしか思えない行動に、私はショックを受けました。県の回答は「条例どおり指導している」との一点張りでした。

大儀をしっかり持ち、日本一厳しい規制を全国に波及してほしいと願っています。これからも強く要望して参ります。



山口県青少年健全育成条例のしおりに書かれた図

書店やコンビニ等への説明に使用された図

入札制度見直しで 公共工事の調査基準価格が 引き上げられました



一昨年、私が県内建設業者333社に対して行ったアンケート調査によると、低価格入札が増加し、経営環境が極めて厳しい状況から、8割以上の建設業者の方々が、調査基準価格の引上げを切実に望んでおられました。

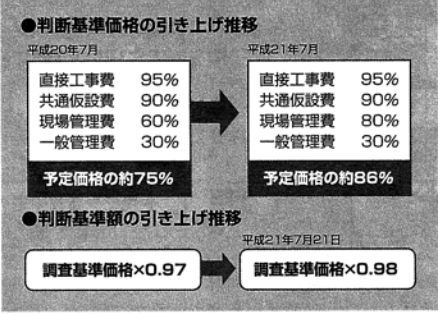
公共工事は、「品質の高い構造物をより安く」といったことが根底にあります。一方で、極端に安い価格いわゆるダンピング入札は、受注業者が経費を節減するため、下請へのしわ寄せや賃金低下にとどまらず、公共工事の品質や安全面への影響が懸念されます。

県では、これまで調査基準価格の見直しが行われてきましたが、私は調査基準価格については、以前から県独自の取組の必要性を訴えてきました。

平成20年度に、本県独自の取組として、低価格で施工可能な理由、下請業者へのしわ寄せの有無、工事の品質確保の状況、下請契約書の内容や工事代金の支払い状況等を検証するための実態調査を行いました。

この実態調査の結果を踏まえ、本年7月には、工事の品質確保や適正な施工、現場の安全確保等を図ることが必要と考え、「調査基準価格」について、国の基準を上回る引上げを行いました。

その結果、1億円規模の道路改良工事では、予定価格に対する調査基準価格の割合が約82%から約86%へと引き上げられ、平成19年度末のアンケート調査から1年半足らずで、11%も引上げられ、判断基準額も、調査基準価格の98%となりました。



障害者自立支援制度における 「工賃倍増」実現を目指して

障害者自立支援制度のもと、授産施設等では、就労支援に向け、様々な取組みが積極的に行われていますが、工賃は非常に低く、「工賃倍増」が実現した施設はまだ一部に過ぎず、全国の施設で働く利用者の工賃は平均で月1万2200円、企業へ就職した人の割合は年間1~2%というのが実態です。今後の取組みについて質問しました。

環境福祉部長より障害のある方々が、住み慣れた地域で自立して暮らせる環境を創るためには、就労の促進を図ることが重要であり、支援の充実に積極的に取り組んでいます。

特に、福祉施設における工賃引上げについては、本県独自に、利用者の就労意欲を高め授産事業の活性化を図るための施策を講じており、その結果、本県の工賃は全国平均を上回る水準となっていますが、取組の強化を図るため、「加速化プラン」に、「障害者の自立に向けた就労の支援」を位置づけ、重点的に対応します。

具体的には、平成23年度の目標工賃を月額26,000円とした「工賃倍増計画」に基づき、福祉施設が主体となって、経営の改善や販路の拡大、新規事業の展開等が更に進められるように、支援を強化します。

また、施設から企業等への就労移行については、障害者雇用への理解を促進しながら、県下全域をカバーする6箇所に設置した「障害者就業・生活支援センター」を中心に関係機関の連携を強化して、障害者の適性と能力に応じた就労訓練や、就職から職場定着まで一貫した支援の充実を図ります。

「障害者いきいきプラン」において、必要となるサービス見込量や数値目標を設定して、計画的に進めます。との答弁を頂きました。

〈その他の一般質問〉

防災対策について

- 1) 学生ボランティアの復旧支援への参加
- 2) 河川の排水ポンプ場におけるポンプ増設とその管理・運営
- 3) 防災危機管理課の職員体制

教育問題について

- 1) 全国学力・学習状況調査結果への対応
- 2) 学校における観光教育の推進と教材
- 3) 私学助成金の維持・確保

土木建築行政について

- 1) 適正な設計労務単価の設定
- 2) 公共事業の地産地消
- 3) 予定価格の事前公表の取りやめ
- 4) 総合評価制度の見直し
- 5) 建設業に対する支援

青少年健全育成条例について

- 1) 有害図書類の包括指定
- 2) 自動販売機による有害図書類の販売
- 3) 携帯電話に対する保護者の監視義務の条例化

統廃合によって使われなくなった学校施設の活用について

G.産業廃棄物行政について

- 1) 産業廃棄物最終処分場の許可のあり方、許可後の監視体制と指導
- 2) 産業廃棄物最終処分場が放置された場合の対応

●一般質問等の詳細は岡村精二ホームページをご覧ください。
<http://www.okamura21.com/>

2008年10月 NEW OPEN!

山口宇部空港に障害者就労支援施設「角打ち 鍋島」をオープンしました。

「故郷の名産を育てる会」で山口きらめき財団助成金を頂き設置しました。運営は社会福祉法人「南風荘」が行っています。搭乗口そばに飲み屋さんがある空港は全国初。日本珍百景です。ぜひ、お立ち寄り下さい。

開店式には、今村健康福祉部長や岩本宇部副市長がご臨席下さいました。

県政報告会

12月と2月、8月に県政報告会を3箇所で開催し、一般質問の内容、県の施策、予算などについて報告し、参加された皆様から、ご意見ご要望を伺いました。



シルバーふれあいセンターにて



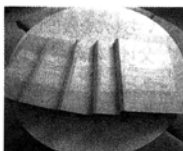
衆議院総選挙を終えて

河村先生不在で、しかも厳しい逆風の中、隆子夫人は毎日、早朝から交差点等で立立ちをされました。私も5箇所個人演説会を開催し、応援させて頂きました。先生には、国家的見地に立ち、孤高の審判者として、国政に邁進して頂きたいと願っています。



2009年8月 学位(博士)論文を山口大学大学院に提出。

学位論文の題目は「大災害を想定した早期設置型「戸建てシェルター」の開発と評価」。審査用の論文を5部提出しました。これから本審査と公聴会が行われます。学位を志して7年目、あきらめなくて良かったです。



頑張る先生方を応援しませんか
がんばる先生応援団
結成準備委員会参加者 協賛企業

募集!!

山口県には教育熱心で素晴らしい先生がたくさんいます。しかし、中には自信と元気を失い、それでも必死に頑張っている先生もいます。高い志と熱意を持った先生が、教育者としての誇りと喜びを持ち「教師になって本当に良かった」と思って頂くために、現在「がんばる先生応援団」の結成準備を進めています。この取組みに賛同し結成準備委員会に参加して頂ける方、もしくは協賛して下さる企業を募集しています。

事業の詳細は岡村精二ホームページをご覧ください。



体験学習の研修会に参加すると、自費で参加している先生がほとんどでした。素敵な先生が山口県にはたくさんいます。

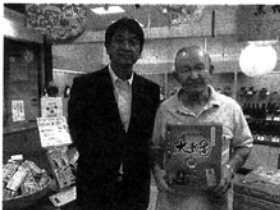
暮らしの安心・安全強化特別委員会視察

山口大学医学部にて救急医療の現場を視察しました。



総務企画委員会視察

佐渡では、北朝鮮拉致被害者に偶然お会いすることができました。



2009年9月 台湾地震博物館視察

震度7の地震で倒壊した校舎が残っている。台湾地震博物館を視察しました。



天皇陛下ご即位20年祝賀パレードに参加

実行委員長として1500名のパレードを企画運営させて頂きました。安部晋三元総理、二井関成知事など多くのご来賓が参加されました。



第42回宇部市レクリエーション講習会「集いの演出」に会長として参加しました。



宇部テクノパークの工業用地がサッカー場になりました。



JMRCC中国四国ラリー大会

下関で開催された大会では、大会名誉会長として、スターターのフラッグを振らせて頂きました。



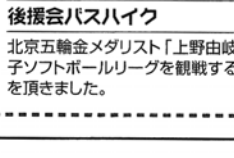
第25回宇部市民ウォークラリー大会

神原小学校で開催され、約300名の親子連れと大学生が参加しました。宇部市レクリエーション協会会長として参加させて頂きました

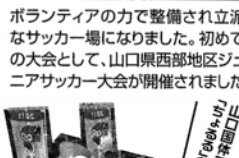


原コミュニティ大運動会に参加しました。

第2原自治会の選手としてムカデ競争など、楽しい1日でした。「向こう3軒両隣」という考え方を大切にしたいですね。

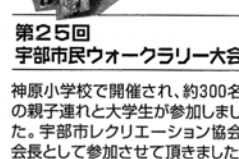


後援会バスハイク



愛車「テリカ」が「天ぷら油で走るエコ宣言車」に!

平成5年式の古い自動車ですが、陸運局の許可を頂きました。ステッカーを貼って、エコカーに仲間入りしました。

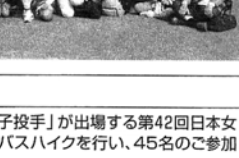


第2回児童館交流スポーツチャンバラ大会を山陽小野田市で開催しました。

山口団体では、デモンストレーション競技として、宇部市武道館で開催されます。競技人口を増やすこと、指導者の育成が課題です。



敬老会に参加し、皆さんから元気を頂きました。



NPO法人「YMO21」の主催で、30名の子もたちが8mの大きな壁面を作りしました。現在、精華学園高校に飾られています。

パナソニック教育財団「心を育む教育総合フォーラム」の
ブロック賞と特別賞を受賞しました。

昭和59年、キャンプやヨット教室などの体験教育を取り入れた学習塾「おかむら塾」を開校して以来、青少年教育に携わって25年目を迎えました。今年で4泊5日の子ども自然体験キャンプは26回目、ジュニア洋上スクールは20回目。事故もなく継続できたことに心から感謝しています。受賞理由は「民間団体で小学校低学年からを対象にした4泊5日のキャンプを25年間継続し、しかも学生たちが中心となって企画運営している」「親からの手紙を活用した教育」との事でした。

東京での授賞式では、遠山敦子元文部科学大臣より表彰状と副賞が手渡されました。



第26回
子ども自然体験
キャンプin阿蘇

165名が参加
阿蘇青少年交流の家にて
2009年8月



父母からの手紙に涙する子ども。手紙を通して、親への感謝の思いを強くします。



第20回ジュニア洋上スクールin沖縄
139名が参加、渡嘉敷島にて/2009年3月

「財団法人 修養団」宇都市連合会



境内の愛汗黒板には毎月、「今月の言葉」を書いています。

琴崎八幡宮の清掃奉仕

6月と12月の1日、早朝6時30分から30分程度行っています。出勤前に参加されませんか。清々しい気持ちになります。



2009年
4月 修養団山口青年セミナー

2泊3日の新入社員研修を「きらら交流館」で開催しました。宇都市内の企業からご参加を頂き、恒例の水行では女性も挑戦しました。

宇都市年末市街地美化清掃奉仕

宇都市が「日本一お掃除の盛んな町だった」ことをご存知ですか?世界第2位の公害(はいじん)都市と言われ、産・官・学・民が、独自の公害対策に積極的に取り組み、汚染を克服した歴史があります。特に市民の活躍は素晴らしく、市街地を美しくするため掃除に取組みました。この取組みを継承していきたいという想いから、市制50周年を機に市民参加による年末市街地美化清掃奉仕が始まりました。

新たに宇部ロハス計画のジャケットを作成しました。これを全員着用して宇部の街をキレイにします。



お知らせ



平成10年から縁あって、お世話をさせて頂いています。
●1月・2月・3月「ぜんざい」の接待をさせて頂きます。
●場所/厚南区竹の子島(妻崎漁港)(厚東川河口の丘上にあります)

こぼれ話

「敬老の日の思い出」

「敬老会」でお年寄りの皆さんとお話をしているうちに、十数年前の、我が家の出来事を思い出しました。当時82歳だった父が、突然私に「もし、俺が死んだら、毎月墓参りに来てくれるか」と聞いたので、私は「毎月は無理。年4回。盆と正月、それからお彼岸だな」と答えました。

我が家のお墓は、当時防府にあったので、とても毎月行ける距離ではないと思っていました。すると今度は「もし先に、ばあちゃんが死んだら、俺は毎日墓参りに行きたいが、どう思うか」と聞かされ、「毎日」と聞いて、返事に困ってしまいました。

そのとき既に父は、私に内緒で近くの墓地を購入ししかも私名義でお墓の注文までしていました。返す言葉が見つからず、お墓を移動することに同意しました。ところがいいよ、お墓を移動するときになって、今度は「お寺を替える」と言い出し、私と喧嘩になってしまいました。

父とは、太平洋横断の時以来、ほとんど喧嘩をしたことが無かったのですが、そのときは私が怒りました。「先祖代々、我が家のお墓を守って頂いているお寺があるのに、替わる必要はない。親父が死んでも、1時間あれば、住職さんは防府から宇部まで来てくれる」と私が言うと、父は「これから、お前が防府に住むことは、ありえない」と答え、勝手にお寺を探し始めていました。

気まづいまま、年が明けた1月15日、テレビ番組の「さだまさし」さんのコンサートで、父と二人で見ていると、父が「関白宣言」を聞きながら泣いていました。「お前を嫁にもらう前に」という歌詞で始まる有名な歌です。3番にこんな歌詞があります。「子どもが育って、年をとったら、俺より先に死んではいけない。例えばわずか1日でもいい。俺より早く逝ってはいけない」

この部分聞いて、父は泣いていました。父は、口癖のように母に「俺より先に死ぬな」と言っています。母は近所の友だちと会話をしていると「私はじいちゃんを残して、先に死なれん」とよく言っています。父は「死ぬな」、母は「死なれん」、いい夫婦だなあと心から思います。その1年後、父の要望を受け入れ、宇都市市内のお寺に替わらせて頂きました。

父は大正6年生まれで今年92歳、母は大正14年生まれで84歳。父は75歳まで大工の棟梁だったこともあってか、とても元気で、今もバイクに乗っています。いつまでも、元気でいてほしいと思わせて頂いた敬老の日でした。

PROFILE



岡村精二・プロフィール
Okamura Seiji

- 昭和28年 8月6日宇都市生まれ(原小学校、厚南中学校卒業)
- 昭和49年 国立宇部高等・機械工学科卒業
- 昭和52年 日本初の手作りヨットによる単独太平洋横断に成功
- 昭和54年 NHK青年の主張コンクール全国大会・優秀賞受賞
- 昭和59年 心豊かな冒険心あふれる子どもたちを育てるため、学習塾「おかむら塾」開設
- 昭和60年 日本顕彰会 特別社会貢献者表彰受賞
- 平成11年 宇部市議会議員初当選
NPO法人「森と海の学校」設立
- 平成14年 山口大学大学院(環境共生工学)前期博士課程修了
- 平成15年 山口県議会議員初当選
- 平成17年 通信サポート校「山口UK学院」開校
- 平成21年 松下教育財団「心をくぐむ教育大賞」特別賞受賞
7月、広域通信制「精華学園高等学校」を開校

■現職/山口県議会議員(文教警察委員会委員長)、学校法人「山口精華学園」理事長、NPO法人「森と海の学校」理事長、山口県スポーツチャンバラ協会会長、山口県農工業連合会会長、日本警察大協会山口県支部長、宇都市レクリエーション協会会長、宇都市ソフトボール協会会長、修養団宇都市連合会会長 ■免許資格/一級建築士、宅地建物取引主任、一級土木一級造園一級造園一級造園工事施工管理技士、日本レクリエーション協会:上級公認指導員、青少年育成アドバイザー



岡村精二後援会のご案内

岡村精二後援会にご入会ください。

岡村精二後援会事務所
〒759-0206
宇都市大字東須恵1271-15
(小野田線長門長浜駅より西へ300m)
TEL 0836-41-5435
FAX 0836-44-4423

お気軽に立ち寄りください。

岡村精二の

ホームページを開設しています。

プロフィールから最新情報、自身が日々の活動を綴るブログまで、情報満載の公式ホームページです。ぜひアクセスしてください!

岡村精二 検索 Click!

●岡村精二で検索するか、下記アドレスからアクセスしてください。